

金物まつり特別番組「しばしも休まず16時間」
 放送日時：11月4日(土)・5日(日) 9:00~17:00

メイン会場へお越しの方のための周辺駐車場状況、交通情報を中心に、会場からのレポート、そして今年は4年ぶりに開催するステージイベントの様もお見せながら放送します。ラジオで駐車場の空き情報、市内周辺の交通情報をお聴きいただき、イベント会場への来場の参考にしてください。

※尚、特別番組放送のため、放送時間を変更・休止する番組がありますのであらかじめご了承ください。放送時間の確定していない番組については、特別番組放送内で随時お送りする予定です。

放送時間変更	放送休止
[4日(土)] 17:00~ 豊来家玉之助のガヤガヤ日和 17:30~ 村岡まゆこの県政CAFE	[4日(土)] 13:00~ あの頃青春グラフィティ 16:00~ SATURDAY SUPER LEGEND
[5日(日)] 17:00~ あおせん情報局(再) 17:30~ Sweet English The Best(再) 20:00~ ヘルシーチャットWEEKLYレビュー 20:30~ 宮本とし美のThe歌店(再)	[5日(日)] 14:00~ みんなのサンデー防災 15:00~ SPACE SHOWER RADIO 15:30~ 弁護士奥山倫幸のロック裁判所 16:00~ JP-TOP 20:00~ N-mix Radio Night(再)

FM MIKI FM Radio Station
 76.1MHz エフエムみっきい

【発行】(株)エフエム三木
 〒673-0493 三木市上の丸町10-30
 TEL:0794-86-0761 FAX:0794-86-1761
 E-mail:761@fm-miki.jp
 URL:http://www.fm-miki.jp/

特別番組のお知らせ

三木東高校吹奏楽部 第6回定期演奏会
 放送日時：11月23日(木・祝) 15:00~

9月17日(日)三木市文化会館小ホールで開催された三木東高校吹奏楽部第6回定期演奏会の模様をお送りします。

三木秋祭りダイジェスト
 放送日時：11月23日(木・祝) 17:00~19:00

10月8日(日)の大宮八幡宮の秋祭り、10月22日(日)の岩壺神社秋祭り両日、生中継した模様を1時間ずつダイジェストに編集しお送りします。
 屋台関係者のインタビューや圧巻の宮入の様子、あの感動をラジオを通してもう一度お楽しみください。

三木市議会本会議中継

令和5年12月 三木市議会日程

11月28日(火)	10:00~	本会議開会
12月7日(木)	10:00~	本会議(質疑・一般質問)
12月11日(月)	10:00~	本会議(質疑・一般質問)
12月12日(火)	10:00~	本会議(予備日)
12月22日(金)	10:00~	本会議閉会(討論・採決等)

※開会から終了まで休憩時間を除き生中継します。
 ※議会で中継日は通常番組を一部変更してお送りします。
 ※尚、録音企画番組は中継終了次第お送りする予定の為、一部番組を休止する場合があります。

金物まつり2023年
ステージイベント スケジュール

11/4(土)

- 10:00~ 三木太鼓
- 10:30~ ダンス「HALL OF FAME」(Studio LIT)
- 11:00~ ダンス「リトルエンジェルパトンティーム」
- 11:30~ ダンス「スポーツクラブ21 チームCOSMO」
- 12:00~ 寸劇 三木合戦「みき演劇セミナー」
- 12:30~ 歌 清水あきひろ
- 13:00~ 三木東中学校 吹奏楽部
- 13:45~ 書道パフォーマー「井関春龍」
- 14:30~ ダンス「Keaonani Hula Studio」
- 15:00~ 阿波踊り「三木遊舞連・きらく連 合同」
- 15:30~ 吉川錦太鼓

11/5(日)

- 10:00~ 三木L-U吹奏楽団
- 10:30~ ダンス「flat ダンス部」
- 11:00~ トランポ・ロビックス「HAT-Robics JAPAN」
- 11:30~ ダンス「GAM CLUB (キッズ)」
- 12:00~ 別所ともえ太鼓会
- 12:45~ 歌 宮本とし美
- 13:15~ 三木市吹奏楽団
- 14:00~ ダンス「RASH」
- 14:30~ ダンス「フラスタジオカイオロヒア Kaiolohia」
- 15:00~ 三木ノコギリ
- 15:30~ ダンス「D-my COLOR」

さるとるの三木てくてくマップ 企画番組
 放送時間:火10:00~/土23:15~ 【提供:三木市観光協会】

三木山森林公園(茶室)

「公園」で「茶室」と聞いたときは、「東屋」のようにそれほど大きいものではないと思っていたのですが、ところがところが、ご案内いただいたのは本格的な和風建築の建物。



中に入ると、今なお、檜の香りが漂い、広い!!そしてとっても綺麗!!なるほど、土肥さんが、見せたがるわけだ。奥に進むと、この広い「茶室」とは対照的に「疎籬庵(そりあん)」という「小間」がありました。暗い小さなお部屋で四畳半とのこと。千利休がお茶をたててくれそうなお部屋は、見学はもちろんだし、実際に利用することもできるそう。お茶やお華とは縁の遠い僕ではありますが、一度、体験してみたいなと一気に興味がわきました。

三木山森林公園では、年に2回、春と秋に茶会を行っています。秋の茶会は11月23日開催です。お茶席から、庭を愛でることもできます。これは風情があっていいですね。皆さまも一席いかがでしょう。



バナー広告

会社紹介・イベント情報・求人広告などにご活用下さい。
 ※掲載サイズ・掲載期間などご相談に応じます。

お問合せ：株式会社エフエム三木
 TEL:0794-86-0761
 メール：761@fm-miki.jp

プロのこだわりを満足させる確かな品質

株式会社岡田金属工業所
 ゼット販房株式会社
 〒673-0404 兵庫県三木市大村561番地
 TEL:0794-83-3111 FAX:0794-83-5111
 URL: http://www.z-saw.co.jp E-Mail: sales@z-saw.co.jp

あなたの身体にあったオーダーメイド施術をご提供します!

Ken Shinkyuin
健針灸院
 身体の不調などお気軽にご相談ください!
 ご予約/0794-73-8827/予約優先
 兵庫県三木市平田2丁目3-9
 (三木コマダ珈琲店から徒歩1分!!)
 ホームページ/https://www.ken-1189.com

お墓じまい
 石碑1基8万円より~見積り無料!!

墓守がいなくなると、お墓は無縁墓になってしまいます。無縁墓にならない為に、墓じまいをしたいと考えている方が増えています。
 お墓の解体・処分・遺骨の改葬はお墓の山石にご相談下さい。

信頼と実績 安心のお付き合い
お墓の山石 ☎0120-1482-77 本墓の山石 快報

薬屋さんの健康コラム

非常に暑かった夏が過ぎ、急に秋らしくなってきました。気温などの急激な変化で体調がすぐれない方もおられます。今回は『医薬品副作用被害救済制度』について書いてみようと思います。市販薬・医療用の薬のいずれも、通常の使用をしていたとしても稀に重い副作用が発生することがあります。この制度は、通常使用に伴って発生した副作用のうち、入院治療や後遺障害等を公的資金によって救済するものです。いざという時のためにこの制度の存在を覚えておかれると良いですし、そうした時には、かかりつけの薬剤師も改めて案内してくれるものと思います。ただ、気を付けて頂きたい点があります。この制度は「通常の利用に伴って発生した副作用」を対象としていて、用法用量を守らなかった場合、医師から処方された薬を別の機会に使用した場合、他人に処方された薬を使った場合などは、救済の対象から外れてしまうのです。実際の事例として、「医師から処方され、その時は何錠か服用しただけで残っていた解熱鎮痛薬を服用し、たまたま副作用が発生してしまい視力を失ったものの、救済対象とならなかったケース」がありました。十分に注意され、医師や薬剤師ともしっかり相談しておかれることをお勧めします。

高橋秀和
 あおば調剤薬局 薬局薬剤師
 三木市末広1-7-15
 TEL:0794-78-0300

玉之助見聞録 取材記

鹿児島島の神さあ

旅ガラスの太神楽。今回は鹿児島島を6日間巡業してきました。沢山の子供達と出会いました。皆で玉すだれを楽しみました。穎娃町、指宿市、フェリーで鹿屋市に渡り、そこからまたフェリーに乗って鹿児島中央へ。旅すがら、その土地特有の物に出会えるのは、旅ガラスの醍醐味。キビナゴの天ぷら、つけ揚げ(さつま揚げ)、ピーナッツ豆腐、豚骨煮、フェリーの中で桜島を見ながら食べる肉そばカレーそば。美味しい食べ物も、数え上げたらキリがありません。

その中でも今回の旅で興味深かったのが田の神さあ。田んぼの入り口に鎮座している田の神さあ。宮崎県と鹿児島県の独自の民間信仰だそうです。大黒様のような形、お地藏さんのような形。様々な形が存在します。



この田の神さあ、独自のルールが独特です。まず、盗人OK。豊作の田の神さあを、書き置きして自分の田んぼに持ち去る事ができます。

そして、不作だった場合、田の神さあを殴る蹴るしてOK。金槌で殴りまくります。酷いところだと、顔面が抉れているものもあるとか。それでも石像の田の神さあ、ニコニコしています。旅すがらに出会う沢山の出来事。感慨に浸るまもなく、また鹿児島へと飛び立ちます。



世に一番多いもの、少ないもの

吉川英治著「鍋島甲斐守」の冒頭に、次のような問答が取り上げられています。問う者が「世の中に何がいちばん多いか」と訊いたところ、答えるものが「それは人間でしょう」と云った。問う者が又、重ねて「では、世の中に何がいちばん少ないか」、すると答えるものが「それも人間でしょう」と云った、そういう問答です。主人公の奉行、鍋島甲斐守は日々様々な人と向き合い、人間を人間たらしめているものは何かを考え続ける、そういう作品です。

あるお寺の掲示板に、人間みな裁判官という言葉がありました。世に法律、道徳などルールがあることは皆分かっている。しかし、そうはいつでも自分中心というルールでものを考え、言葉を発し、人を裁いていくのが人間なのだという意味でしょう。この意味で自問自答する甲斐守の姿は、自分と重なるように思います。人によって、人間であるということの意味、表現は違うのでしょうか。同じ答えである必要もないのだと思います。ただ、それぞれが折に触れて問うことを忘れない姿勢こそ、木石ではない人間が人間としてであり続けられる大事な要点ではないか、と思うのです。私はこれからも映画、人生相談のコーナーを通して、継続して学びを続けていきたいです。引き続き、お付き合いをお願い致します。

牧野 仁
 浄土真宗本願寺派(西)報恩寺住職
 報恩寺悩み事相談「トオチカ」 https://toochika.houonji.jp/
 Youtube「報恩寺チャンネル」